

＊ 制作上のご注意 ＊

- 作成時の注意 -

- ☐ 日付・お名前・品名 をご記入ください。
- ☐ 『デザイン』レイヤーにデザインをご制作ください。
『説明』『トリムマーク』『型』レイヤーには変更を加えない
てください。
- ☐ 塗りたしを3mm作成してください。
細すぎる線・薄すぎる色はうまく印刷できない可能性が
あります。(線の太さは0.25pt以上を推奨)
- ☐ 線の色は「塗り」ではなく、「線」に付けてください。
- ☐ 断裁時のズレにより文字や画像が切れてしまう場合が
あります。文字等の見切れては困る内容は内トンボより
2mm～3mm程度内側に配置してください。
- ☐ CMYKの総量が250以下になるようにご注意ください。
(リッチブラック例:C50%M40%Y30%K100%)
- ☐ イラストレータのカラーモードはCMYKに設定して
ください。
- ☐ オーバープリントチェックは使用しないでください。
- ☐ 画像はCMYKモード、解像度は実寸で300～350dpiで
作成してください。(リンク・埋め込みとも)
※ラスタライズ効果設定の解像度も同様にご確認ください。

- 入稿時の注意 -

- ☐ 「隠す(Ctrl+3)」[ロック(Ctrl+2)]は解除してください。
- ☐ 不要なレイヤーは削除してください。
- ☐ レイヤーはすべて表示(プリントも可)の状態にして
ください。
- ☐ レイヤーのロックは解除してください。
- ☐ 入稿時にはガイドは削除ください。
- ☐ 文字はアウトライン化してください。
- ☐ テキストの余分なポイントは削除してください。
- ☐ 特色のスッチは使用しないでください。
- ☐ イラストレーターはCS5以下のバージョンで保存して
ください。(新しいバージョンをお使いの場合)
- ☐ オーバープリントチェックが外れていることをご確認
ください。
- ☐ リンク画像が全て揃っていることをご確認ください。
- ☐ リンク画像の解像度、カラーモードがRGBでないこと
をご確認ください。
- ☐ 入稿時フォルダには余分な画像、ファイルを入れないで
ください。
- ☐ 確認用PDFを作成し、フォルダにお入れください。

- その他の注意点 -

- ☐ 透明効果はモニタと実際の印刷では大きな差がでる
ことがあります。
※モニター上では透過しているように見えても、実際の印刷では反映
されない、不透明度50%以下でモニター上では薄く色がついている様
に見えても実際の印刷では、濃度が薄すぎ色が見えない等。

表

裏

φ3

65

110

110

110

断裁線
クリップ穴位置
塗りたし線